



資産運用の止め時

2024年4月24日

合同会社フィンウェル研究所

代表 野尻哲史

目的、目標、手段

資産額 = 目標

資産形成
= 山登り

資産活用
= 下山

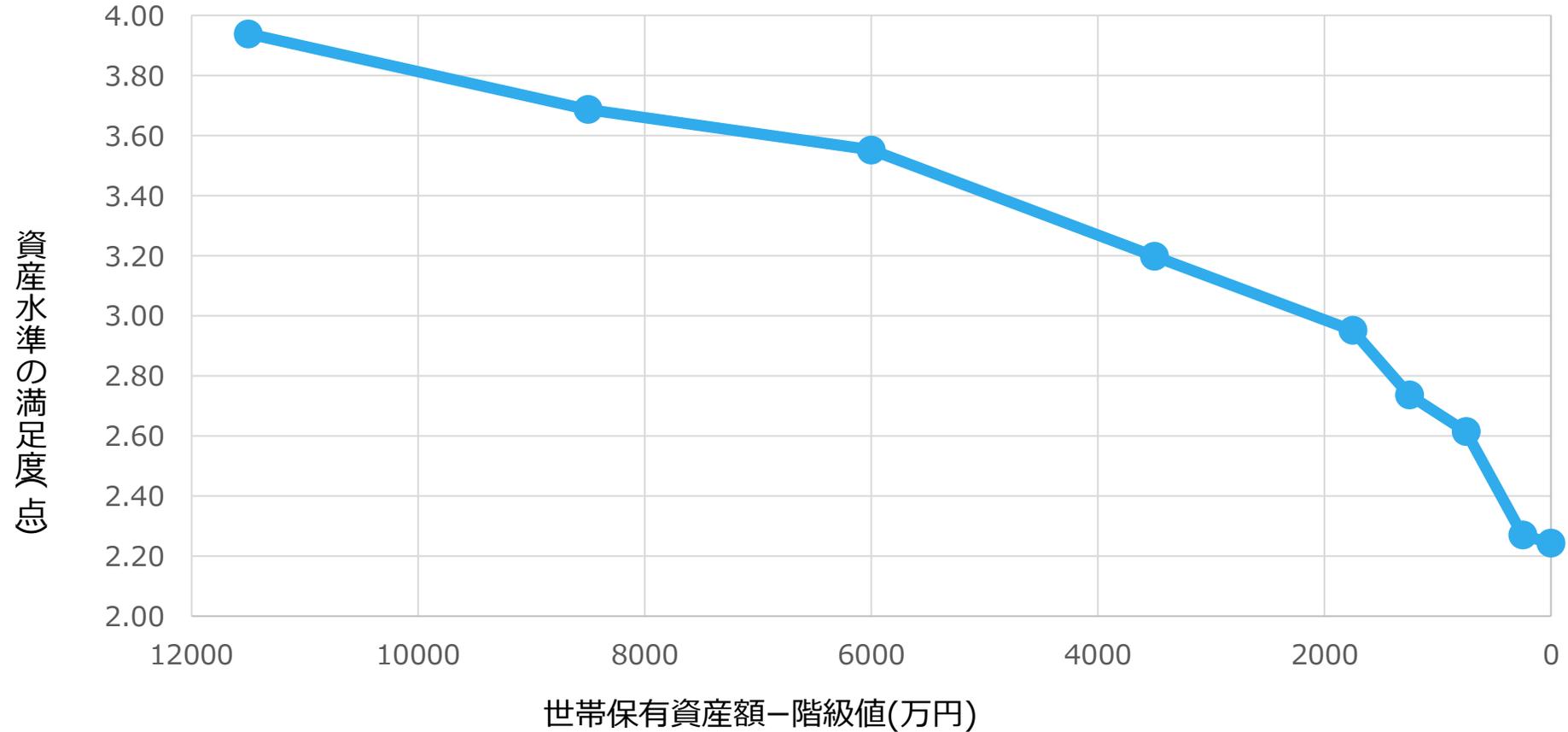
楽しい退職後生活 = 目的

資産運用 = 手段

退職

資産が減れば満足度は下がる

世帯保有資産とその資産の満足度の関係

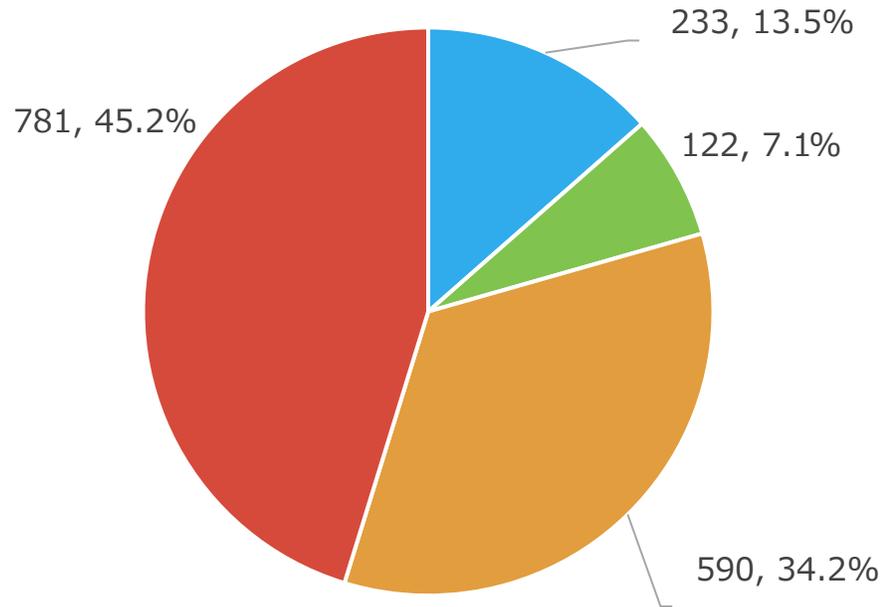


注) 各満足度を「満足できる」から「満足できない」まで5段階評価を行い、世帯保有資産額別に平均値を算出。
出所) 「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2024年

計画を立てない取り崩しが8割

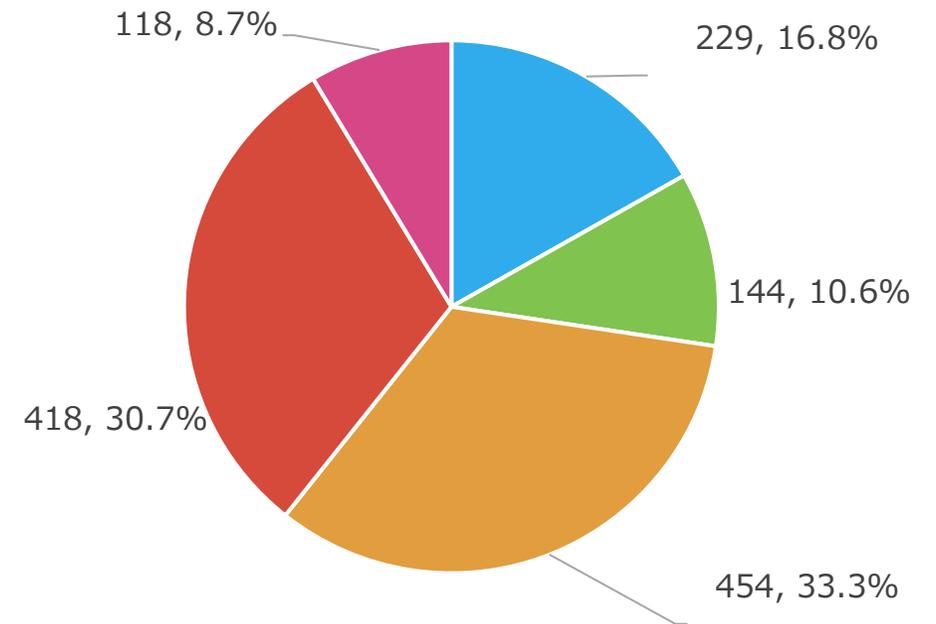
取り崩しのルール

取り崩しをしている1726人



- 毎月・毎年、決まった金額しか取り崩さないように決めている
- ルールを決めて取り崩して使い切るようにしている
- できるだけ取り崩さないようにしている
- 必要な金額を必要な時に取り崩すようにしている

取り崩し計画中1363人

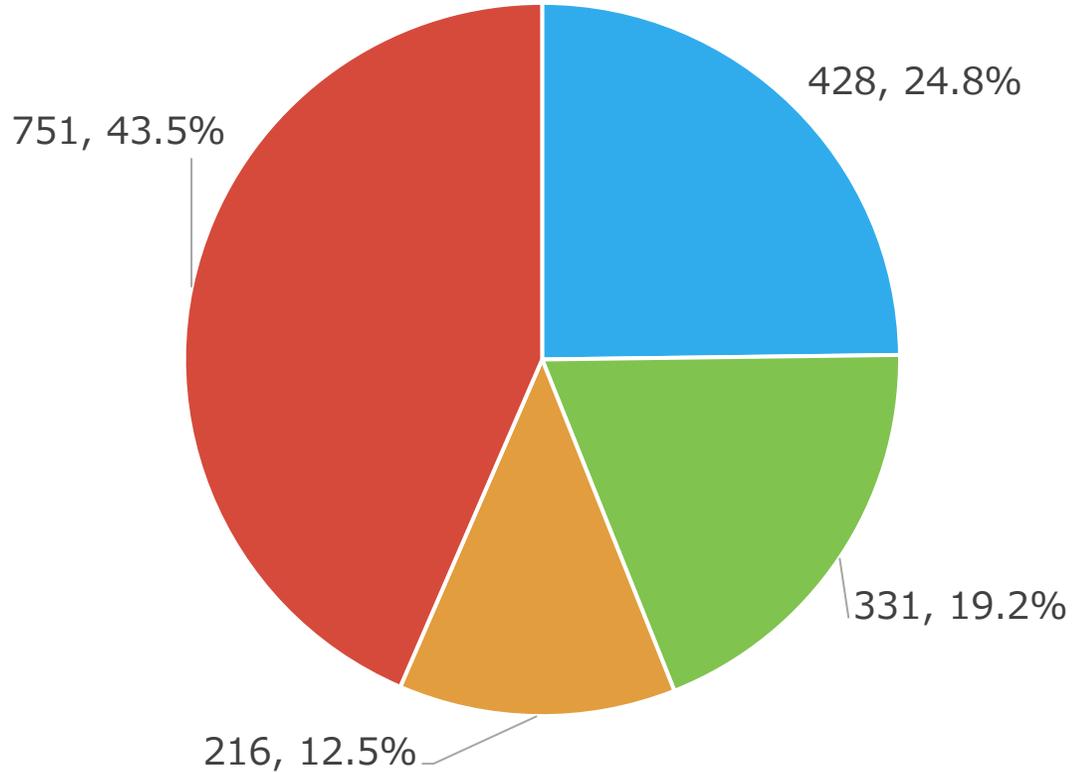


- 毎月・毎年、決まった金額しか取り崩さないように決めている
- ルールを決めて取り崩して使い切るようにしている
- できるだけ取り崩さないようにしている
- 必要な金額を必要な時に取り崩すようにしている
- 取り崩すことを想定していない

(注)有価証券・預金を保有する(不動産のみを除く)回答者4476人が対象。(出所)「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2024年

取り崩しを止めることも計画無し

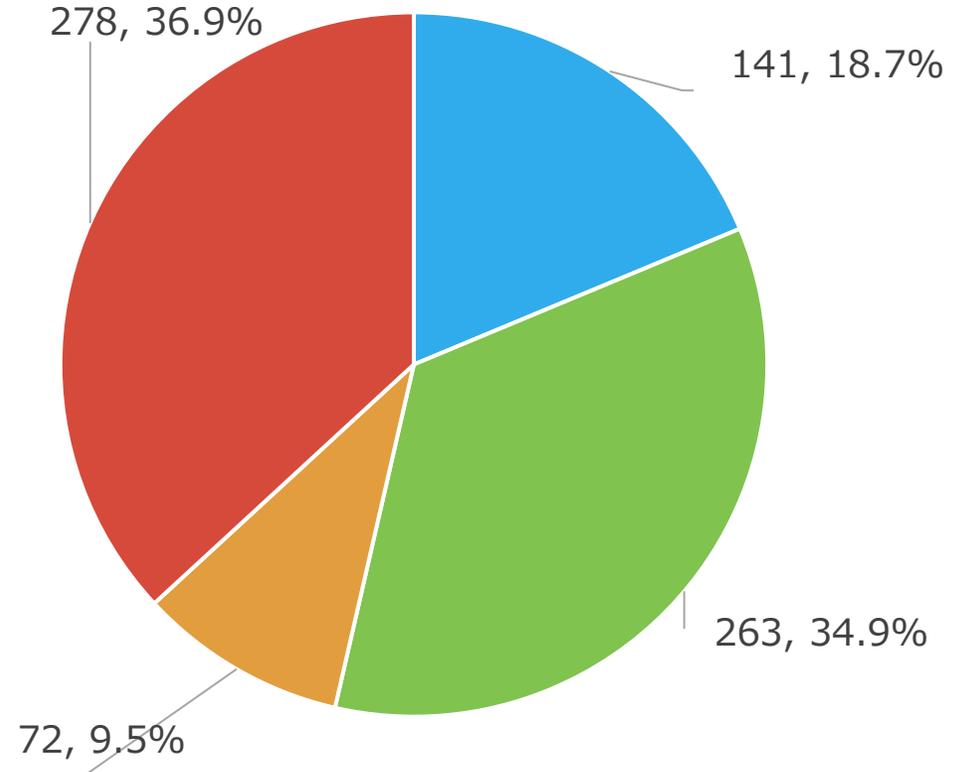
取り崩しをしている1726人



- 金融資産がなくなるまで
- 公的年金を受け取るようになったとき
- 活動的な生活ができなくなったとき
- 特に時期を想定していない

取り崩しを止める時期

公的年金未受給で取り崩しをしている754人



- 金融資産がなくなるまで
- 公的年金を受け取るようになったとき
- 活動的な生活ができなくなったとき
- 特に時期を想定していない

(出所) 「60代6000人の声」、合同会社フィンウェル研究所、2024年

重要事項

- 当該資料は信頼できる情報、データをもとに合同会社フィンウェル研究所が作成しておりますが、正確性・完全性に関して当社が保証するものではありません。
- 当該資料に記載された情報、意見は作成時点のものであり、その後の情勢の変化などによって予告なく変更することがあります。
- いずれの情報、データ、意見は将来の傾向などを保証もしくは示唆するものではありません。
- 当該資料に係る一切の権利は引用部分を除いて弊社に所属し、いかなる目的であれ当該資料の一部または全部の無断での使用・複製は固くお断りします。

合同会社フィンウェル研究所